

第 32 回京都眼科フォーラムのご案内

(生涯教育認定事業 No. 04504)

高齢化社会といわれて久しい昨今、日常診療においても、眼瞼下垂や内反症といった眼瞼疾患、異物感、流涙といった眼の不定愁訴、眼瞼の腫瘍性病変など、加齢性の眼瞼、涙道疾患を診る機会が増えてきたのではないのでしょうか。眼科関連のセミナー、講演会においても、眼形成、涙道疾患のセッションはどこも満員御礼の状態、この分野がひそかなブームになってきているように思われます。そこで、この夏のフォーラムでは、「身近な眼形成・涙道疾患」と題して、日常よく見る眼瞼疾患、涙道疾患、稀ではあるが重要な眼瞼腫瘍を取り上げて、その診断と治療のポイントを、最新の話題とともに、エキスパートの先生方にお話しいただくことと致しました。今回も、これからの日々の診療に、お役に立てる情報満載です。ぜひ、この機会に眼形成、涙道疾患を身近なものにしてください。

記

日 時 : 平成 20 年 7 月 19 日 (土) 午後 2 時 20 分～5 時 50 分
場 所 : ウェスティン都ホテル京都 西館 3F コスモスホール
〒605-0052 京都市東山区三条蹴上 TEL: 075-771-7111
会 費 : 2,000 円

2:20～2:30 「最新医学情報」

*****テーマ『 身近な眼形成・涙道疾患 』*****

*座長 京都府立医科大学 教授 木下 茂 先生

2:30～3:30 『身近な眼瞼疾患への surgical approach』

京都府立医科大学眼科学教室 助教 渡辺 彰英 先生

3:30～4:30 『涙道疾患 (低侵襲涙道再建術)』

医療法人すぎもと眼科医院 院長 杉本 学 先生

*座長 京都大学 准教授 喜多 美穂里 先生

4:50～5:50 『眼形成領域における腫瘍性疾患』

聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 部長 嘉鳥 信忠 先生

5:50～ 閉会の辞 京都府眼科医会 副会長 高橋 義公 先生

チャイルドケア・サービス

- ・無料、場所は会場近く (菊の間) です。対象は小学生高学年まで。
- ・お申し込み、お問い合わせは、7月11日(金)までに外園千恵先生までお願い致します。折り返しご案内致します。

*連絡先: 京都府立医科大学眼科 (075)251-5578

共 催 関西眼疾患研究会
京都府眼科医会
参天製薬株式会社
世 話 人 木下 茂 (京都府立医科大学)
吉村 長久 (京都大学)
初田 高明 (ハプテスト眼科クリニック)
小玉 裕司 (京都府眼科医会)
横井 則彦 (京都府立医科大学)
喜多美穂里 (京都大学)